



◀金浦の伝統行事 ひったか おしくらんご

6月16日、17日、金浦地区に古くから伝わる伝統行事で、源平合戦が起源とされる笠岡市重要無形文化財「ひったか」、「おしくらんご」が行われました。

16日の「ひったか」では、吉田川を挟んで東の行者山には「カブトガニ」、西の妙見山には「こいのぼりとこども」の提灯の絵模様が映し出されました。

17日、和船の漕ぎくらべをする「おしくらんご」では保存会のメンバーのほか、地元小・中学生、市内に住む外国人も参加して威勢の良いかけ声をあげながら、力一杯に櫂を漕いでいました。

▶**平和の鐘 高らかに**
6月6日、金崎大橋入口のかさおか平和のひろばで平和の旗が掲げられ、平和の鐘が打ち鳴らされました。
笠岡市非核平和都市宣言啓発実行委員会は、世界恒久平和実現へ向けての活動の啓発と被爆して亡くなった人の鎮魂を目的に毎月六日を「平和の日」と定め、平和の鐘を鳴らします。



◀みんなが輝くまちづくり！

6月9日、まちづくりフォーラム2007が中央公民館集会室でわれました。

住民主体のまちづくりを実践している先進地の取り組みについての講演会に続き、参加者は座談会形式でそれぞれの地域の問題、悩みを出しあい解決策を議論しました。

▶**餅米植えたよ**
6月15日、北川ふれあい水田の田植えを北川小学校五年生が保護者と地域の人たちに指導を受けながら行いました。
ぬかるんだ足下に注意していても、どろんこになってしまい、慣れない手付きで一株一株、丁寧に苗を植えていきました。秋に収穫し、お餅にして全校児童でぜんざいを食べます。

